

孫娘と同じ先生に英語学ぶ

ぷりぞ

15年前に還暦を迎えた時、ミニコミ誌の広告で、「お母さまのやり直し英語」というキャッチコピーにひかれ、近くの英語教室に入った。40代から80代くらいの幅広い年代が参加する珍し

い教室だ。英語教室が終わると、同じ教室で子ども向けの学習塾も開かれる。学生時代は英語が大嫌いだった。人生を振り返った時、やり直したいこととして英語が思い浮かび、始め

てみることにしたのだ。発音、会話、長文読解など色々なクラスがあり、受けたいクラスをいくつでも好きに選べる。恥を捨てて中学で習った英語の学び直しのクラスか

ら始めた。ひたすらついていき、次第に参加するクラスを増やしていくと、様々なことを学ぶことができ、毎回新鮮だった。ただ、英検準1級に合格するまで14年もかかってしまった。現在はコロナ禍でオンラインのみ。自粛中はありがたく、生活の一部になって

いる。近くに住む小学6年生の孫娘が昨年から学習塾のほつに通うようになり、英語教室と先生が同じなので、共通の話題ができて楽しい。孫娘と先生が一緒なんて、結構、珍しいのではないかと面白がっている。

(東京都世田谷区・

高橋美佐子 75)